

金沢ならではの修学旅行プラン

ほんものに出会い、
新しいことを学ぶ旅



金沢市・(一社)金沢市観光協会

金沢ってこんなまち

目次

- ❁ 学べるテーマ、身につく力 1
- ❁ なぜ修学旅行で“金沢”なのか 2
- ❁ 修学旅行プランのコンセプト 3
- ❁ 学習の進め方 4
- ❁ 班別行動プラン
 テーマ「工芸」 8
 「食文化」 9
 「歴史・文化」 10
- ❁ 各テーマの行動ルートマップ 11
- ❁ 伝統文化等体験支援制度 12
- ❁ 班別行動をサポートします! 13
- ❁ 金沢広域における各種体験活動 14
- ❁ 2泊3日の修学旅行モデルプラン 15
- ❁ お問い合わせ

❁ 金沢の地理

金沢市の面積は468.79km²、人口は460,238人*です。石川県の県庁所在地で、平成8年(1996年)に中核市に指定されています。

* 推計人口、2022年3月1日現在



❁ 金沢の気候

日本海側気候であり、四季がはっきりしています。



❁ 金沢のマーク

金沢市のマークは加賀藩前田家の梅鉢の紋章からとった梅の花の形を線で描き、その中に金沢を意味する「金」の文字を書き入れたものです。

まちなかにあるマンホールのフタには、梅鉢の紋章が描かれています。また、金沢美術工芸大学が伝統工芸品をイメージしてデザインしたものもありますので、ぜひ足元を探してみてください。



❁ 金沢の文化

金沢は、藩政期時代から続くまちなみや歴史的建造物が残る歴史都市でありながら、現代アートやおしゃれな工芸品ショップが並ぶなど、常に新しい感性が生み出されている創造都市です。



❁ 金沢の方言

金沢に住む人は、金沢弁を大切にしています。金沢に来たら金沢弁にトライしてみましょう!

金沢弁	意味	使い方例	標準語例
まいどさん	こんにちは ※「こんにちは」とほぼ同じあいさつの言葉として使われます	まいどさん、今日も暑なったねー	こんにちは 今日暑くなったね
あんやときのどくな	ありがとう	助けてもろてあんやと	助けてくれてありがとう
かたい	子供の行儀がよいおとなしい	あーら、かたい子やね	あら、おことうな子だね
～しまっし	～なさいませ ※うやまいの気持ちであらわす敬語	兼六園にいきまっし	兼六園に行きなさいませ
～け	～かい	勉強しとるけ	勉強してるかい
～じ	～ね	がんばとるじ～	がんばってるね

「学べるテーマ、身につく力」

ほんものに出合い、新しいことを学ぶ旅

金沢は、伝統的な「ほんもの」を大切にする歴史都市でありながら、常に新しいことに挑戦し続けている創造都市です。

金沢ならではの修学旅行プランで学べる3つのテーマ

工芸

工芸体験を通じて、工芸の魅力や工芸に携わる職人などの「思い」や「生き方」に触れます。



食文化

加賀料理や和菓子職人など食に携わる人との交流を通じて、脈々と受け継がれる独自の食文化を学びます。



歴史・文化

加賀藩前田家が築き上げた城下町のまちなみや受け継がれてきた伝統文化を大切にする心を学びます。



金沢ならではの修学旅行プランで身につく力

思考する力

学ぶテーマに対して、金沢と自分の住む地域との比較などの事前学習を通し、課題解決に向けて思考する力を育みます。

将来について考える力

金沢のまちづくりや人づくりを学習することにより、自分なりの答えを導き出し、自分自身の将来やまちの在り方について考える力を育みます。

発表する力

修学旅行で学び整理したことを、自分自身の言葉で相手にわかりやすく発表する力を育みます。

なぜ修学旅行で“金沢”なのか

Point 1

「ほんもの」を体験できるまち

金沢は加賀百万石の城下町として独自の武家文化が発展したまちです。独自の伝統工芸や加賀料理などが多数生まれ、今日まで継承されているため、職人の手によるほんものの伝統工芸や食文化を身近に体験することができます。



ユネスコ創造都市 クラフト&フォークアート分野でアジア初認定を受けています!(2009年)

Point 2

城下町の風情や文化的景観が残るまち

戦災や自然災害を免れた金沢は、加賀百万石の城下町の風情や文化的景観が今でも残っています。そのため、地理や歴史など社会科系の学習にも最適です。



Point 3

班別行動に適したまち

金沢城公園を中心に半径2km圏内に、多くの主要スポットがまとまっており、徒歩やバスを活用した班別行動がしやすくなっています。



教員の皆様の見回りに便利!

レンタサイクル「まちのり」

金沢修学旅行ハンドブック **P8** 参照

Point 4

災害リスクが少なく、安全性が高いまち

金沢は昔から今日にかけて自然災害のリスクが低い地域です。また、ボランティアガイド「まいどさん」やまちに点在する「観光案内所」のサポートも万全で、安全に修学旅行が実施できます。



まち全体でみなさんをおもてなしします!

Point 5

首都圏方面からの利便性向上

北陸新幹線の開業により、東京駅～金沢駅間を2時間半*で移動できるようになりました。

また、北陸方面への連合体輸送により、関西方面とほぼ同等の交通費で金沢へ行くことができます。



*かがやき利用の場合

修学旅行プランのコンセプト

事前学習から事後学習までをセットとし、単なる観光旅行ではない、生徒にとって「気づき」や「学び」のある修学旅行プランを提供します。

Step 1 事前学習

ねらい
テーマ・課題を設定し、課題解決に向け思考する力を育む

- 金沢市が提供する情報をもとにテーマ・課題を設定します。
- 金沢と自分の住む地域を比較し共通点や相違点を見つけます。
- 設定した課題に対し予想や仮説を立て、課題解決の方法や訪問先を決定します。

Step 2 班別行動

修学旅行当日(金沢での班別行動)

Step 3 事後学習

ねらい
課題・仮説に対して、自分なりの答えを導き出し、将来について考える力を育む

- 修学旅行で体験した活動内容や調査した結果から得られた情報を整理し、考察結果をまとめます。
- 自分自身や自分の住む地域の現状を見つめなおし、将来の生き方やまちの在り方について考える学習へ深化させます。

Step 4 発表

ねらい
学んだことを整理して発表する力を育む

- 事前学習、金沢での班別行動、事後学習で学んだことを発表します。
- わかりやすく発表する力を身につけるだけでなく、他人の発表内容から新しいことを学ぶ力を身につけます。

Step1 事前学習

学習シートの使い方

1-① テーマの設定

テーマを決め、テーマに沿った課題を設定します。

1-② 金沢と自分の住む地域の比較

金沢と自分の住む地域を比較し、金沢の特色や自分の住む地域との違いを明らかにします。

1-③ 仮説の設定

統計データなどから得た情報をもとに、課題解決に向けた仮説を設定します。

1-④ 調査方法の検討

課題解決をするためにどのような調査方法が良いか、また金沢市内のどこを巡れば良いのかを調べます。

1-⑤ 班別行動シート

班別行動でのタイムスケジュールを記載します。

✿P8～P10のモデルコースを参照

金沢での学習テーマと班別行動で調査する課題を決定し、金沢と自分の住む地域を比較したりすることで、金沢の特色や自分の住む地域との違いを明らかにします。その上で、課題解決に向けた仮説と、仮説を立証できるような調査方法を考えます。調査方法に沿った班別行動プランを次のページのシートに記入します。

修学旅行
学習
シート

年	組	番	名前	班
---	---	---	----	---

事前学習シート

1-① テーマ

工芸

課題

金沢で現在でも工芸が盛んな理由とは？

1-② 金沢と自分の住む地域を比較しよう

- ・金沢は伝統工芸が26業種もある。
- ・〇〇市の伝統工芸は3業種。伝統工芸品を作っている人は80歳以上の人がばかり。

データ貼付欄

1-③ 課題解決に向けて自分で考えたこと(仮説)

- ・金沢は伝統工芸品を発表や展示する場があるから、工芸品をつくる人がたくさんいるのではないかな。
- ・伝統工芸品を使った若者向けの商品が売られているから。
- ・工芸品がおみやげとして売れたり、観光客向けの体験メニューがたくさんあるから、工芸品のお店が多いのではないかな。
- ・金箔など、金沢でしか作られてこなかった工芸品があり、それをずっと残そうと頑張っているから。
- ・加賀百万石の歴史が関係しているのではないかな。

1-④ 調査方法(訪問・体験など)

- ・金箔貼り体験をして、工芸品をつくる大変さを知る。
- ・職人さんに伝統工芸品をつくるようになったきっかけを聞く。
- ・安江金箔工芸館で金箔のつくり方や職人育成について調べる。
- ・いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県伝統産業工芸館)で歴史や工芸の種類を調べる。
- ・金沢21世紀美術館で伝統と相対する新しい感性に触れる。

Step2 班別行動

学習シートの使い方

2-① 班別行動シート

到着時間、出発時間、目的地、内容を明確に書き出します。

2-② 当日調査メモシート

金沢での班別行動を通じてわかったことをメモします。

※当日メモシートは必要に応じて印刷してご利用いただけます。

修学旅行当日

班別行動では、まちなかの散策や施設の見学に加え、体験や職人への聞き取り調査を通じて、設定した課題を解決するヒントとなるような情報を収集します。

修学旅行
学習
シート

年	組	番	名前	班
---	---	---	----	---

班別行動シート

2-①(1-⑤)

時間	目的地	行動計画	交通手段・金額など
11:37着	金沢駅	班別行動開始	
		バスでひがし茶屋街に移動	周遊バス(左) 200円
12:10着 12:55発	ひがし茶屋街	昼食	予算:1,000円
13:00着 13:55発	金箔のお店	金箔貼り体験とインタビュー =移動=	体験代:600円 徒歩
14:00着 14:50発	安江金箔工芸館	聞き取り調査 =移動=	入館料:無料 徒歩
15:15着 15:55発	いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県伝統産業工芸館)	いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県伝統産業工芸館)見学と館長さんにインタビュー =移動=	入館料:100円 徒歩
16:05着 16:50発	金沢21世紀美術館	金沢21世紀美術館の見学 =移動=	入館料:無料(交流ゾーン) 徒歩
17:00着	宿泊施設	宿泊施設に到着	

2-② 当日調査メモシート

課題解決に向けて、見学や体験を通して分かったこと、気づいたことをシートにメモしていきましょう。

【メモ項目例】

- ・場所
- ・聞き取り相手の名前
- ・聞き取りの時間
- ・どのような仕事をしている人か
- ・この仕事をしようと思った理由
- ・なぜこのような技術があるのか
- ・なぜ金沢には〇〇の文化が根付いたのか

など・・・

Step3 事後学習

学習シートの使い方

3-① 事前学習の振り返り

事前学習で学んだことを再度まとめ、どのような課題意識をもって修学旅行に行ったのかを振り返ります。

3-② 班別行動の振り返り

金沢での班別行動で調査した結果をまとめます。

3-③ 考察

事前学習の内容と、金沢での班別行動で学んだことや新たな発見から、分かったことや気づいたことをまとめます。

3-④ 感想

今回の修学旅行の感想をまとめます。

事前学習で学んだことや金沢での班別行動で明らかになったことをまとめ、考察結果をまとめます。
生徒自身や生徒が住む地域の現状を見直すことで、将来の生き方やまちの在り方についてじっくりと考える機会にします。

修学旅行
学習
シート

年 組 番 名前

事後学習シート 学習のまとめ

取り組んだテーマ **工芸**

課題 **金沢で現在でも工芸が盛んな理由とは？**

3-① 課題解決に向けた事前学習での取り組み

金沢と自分の住む地域の比較

- 金沢は伝統工芸が26業種もある。
- 〇〇市の伝統工芸は3業種。伝統工芸品をつくっている人は80歳以上の人がばかり。

課題解決に向けた考えと調査方法

- 金箔など、金沢でしかつくられてこなかった工芸品があり、それをずっと残そうと頑張っているから。
- 金箔工芸館や金箔の職人さんについて話を聞く。

3-② 調査内容の整理2 【金箔職人への聞き取り調査】

- 高校卒業後、他の仕事をしていたが、金沢でしかできない金箔づくりをしたいと思います。21歳の時に飛び込みで弟子入りをした。
- 箔打ち職人は30人ほどで深刻な職人不足。平均年齢は60代。最高齢は80代だが、20代の若手もいる。
- よく売れる商品は箸や金粉ふりかけ、化粧品。商品開発はお店のみんなが考えている。外国人も買っている。
- 仕事をする中で、金箔の伝統を守り続けたいと思うようになった。
- 金沢市内の中学生に金箔貼り体験をしてもらい、興味を持ってもらう活動に取り組んでいる。

3-② 修学旅行当日の体験や調査内容の整理

調査内容の整理1 【安江金箔工芸館の職員への聞き取り調査】

- もともと金沢の環境や人の気質が金箔作りと合っていた。
- 職人は昔と比べると減ってしまったが、金沢市役所が技術の保存や後継者育成、魅力の発信に力を入れており、様々な事業を行っている。

3-③ 課題解決への考察

- 金箔職人も人手不足が深刻だが、若手の職人も育っている。
- 職人は金沢の伝統を守り続けたいという思いをもって仕事をしている。
- 金沢市と民間が連携して、伝統工芸の伝承に力を注いでいる。
- 地元でも伝統工芸の体験ができると、市民が伝統工芸の仕事に興味を持つ。
- 観光客にお土産を買ってもらうことで、伝統工芸の認知度の向上や伝承につながる。また外国人旅行者は、自国に伝統工芸を発信してくれる。

3-④ 感想

職人の〇〇さんは、とても仕事が好きなんだと感じた。また、飛び込みで弟子入りしたと聞いて、とても勇気があり、その生き方に感動した。

金沢の工芸を体験したことにより、自分の住む地域の伝統工芸をもっと知りたい、体験したいと感じた。

Step4 発表

金沢での修学旅行を通じて学んだことを発表します。

学習内容を発表する機会を設けることで、相手にわかりやすく伝える力に加え、他の人の発表を聞く力、他の人の発表内容から新しいことを学ぶ力を身につけます。

1 事前学習で調べた情報を整理します。
金沢と自分の住む地域を比較した情報や設定した課題・仮説・調査方法を記載します。

2 班別行動で体験した内容や聞き取り調査を記載します。
発表の際には、学習した内容を三択クイズにするなど、相手にわかりやすく、楽しく伝える工夫を考えます。

3 事前学習・班別行動で得られた結果から、わかったこと・気づいたことを整理します。
その上で、最初に設定した課題に対する答えを導きます。

工芸が盛んなまち 金沢のヒミツ

3年1組 A班

1 事前学習で学んだこと
事前学習では金沢と〇〇市の伝統工芸について調べた。


❖金沢と〇〇市の比較

- 金沢は伝統工芸が26業種もある。
- 〇〇市の伝統工芸は3業種。伝統工芸品をつくっている人は80歳以上の人がばかり。

❖課題
金沢は現在でもなぜ工芸が盛んなのか？

❖仮説
金箔など、金沢でしかつくられてこなかった工芸品があり、それをずっと残そうと頑張っているから。

❖調査方法
安江金箔工芸館や金箔の職人さんについて話を聞いたり、金箔貼りを体験する。



安江金箔工芸館



職人さんに教えてもらいながら金箔貼りを体験しました

2 調査結果

- 高校卒業後、他の仕事をしていたが、金沢でしかできない金箔づくりをしたいと思います。21歳の時に飛び込みで弟子入りをした。
- 箔打ち職人は30人ほどで深刻な職人不足。平均年齢は60代。最高齢は80代だが、20代の若手もいる。
- よく売れる商品は箸や金粉ふりかけ、化粧品。商品開発はお店のみんなが考えている。外国人も買っている。
- 仕事をする中で、金箔の伝統を守り続けたいと思うようになった。
- 金沢市内の中学生に金箔貼り体験をしてもらい、興味を持ってもらう活動に取り組んでいる。

3 わかったこと・気づいたこと

- 金箔職人も人手不足が深刻だが、若手の職人も育っている。
- 職人は金沢の伝統を守り続けたいという思いをもって仕事をしている。
- 金沢市と民間が連携して、伝統工芸の伝承に力を注いでいる。
- 地元でも伝統工芸の体験ができると、市民が伝統工芸の仕事に興味を持つ。
- 観光客にお土産を買ってもらうことで、伝統工芸の認知度の向上や伝承につながる。また外国人旅行者は、自国に伝統工芸を発信してくれる。

〇〇市の伝統工芸品は、地元での認知度と人気の出る商品づくりが足りない。地元の学校で体験学習をしたり、伝統工芸の技術を使ったお土産になる商品をつくり、市役所と連携して魅力を発信すれば、商品の認知度も上がって、商品も売れるのではないかな。

また観光客に伝統工芸品を買ってもらうことで、海外など色々な場所で〇〇市の伝統工芸品を発信してもらえないかな。

❖感想

- 職人の〇〇さんは、とても仕事が好きなんだと感じた。また、飛び込みで弟子入りしたと聞いて、とても勇気があり、その生き方に感動した。
- 金沢の工芸を体験したことにより、自分の住む地域の伝統工芸をもっと知りたい、体験したいと感じた。

工芸 工芸都市・金沢の魅力を探る

課題 金沢で現在でも工芸が盛んな理由とは？

学習のポイント

- 金沢ならではの工芸体験を通し、工芸の魅力や職人の「思い」「生き方」に触れます。
- 班別行動での体験や職人への聞き取り調査を通して自分自身の将来の生き方や自分の住むまちのあり方について考える学習につなげます。

事前学習

- 金沢と自分の住む地域の共通点や相違点を見つけます。
- テーマに沿った課題を設定し、課題解決の方法や訪問先を決定します。

事後学習

- 課題に対する考察結果をまとめ、発表を通じて、表現力やコミュニケーション能力を高めます。
- 修学旅行を通じて、自分自身の将来の生き方やまちのあり方について考える学習へと深化させます。

コース例 所要時間:5時間 (見学・体験等時間:約3時間 移動時間:約1時間 昼食時間:1時間)

マークの見方 ①電話番号 ②営業時間
③定休日 ④料金 ⑤住所

JR金沢駅

1 金箔貼り体験
体験 調査 所要時間 50分
箸や小物などに好きなデザインで金箔を貼る「金箔貼り」を体験します。また金箔職人への聞き取り調査から伝統工芸への思いを学びます。

2 金沢市立安江金箔工芸館
見学 調査 所要時間 40分
厚さ1万分の1ミリの金箔の世界やその歴史に触れたり、金や金箔を使った美術工芸品を鑑賞できる博物館です。伝統工芸職人の後継者育成についても学びます。

3 いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県伝統産業工芸館)
見学 調査 所要時間 40分
国・県指定の石川の伝統的工芸品36種類が常時展示されています。工芸品と日常生活の関わりについて、展示品や解説を交えて学びます。

4 金沢21世紀美術館
見学 所要時間 50分
国内外から注目を集める金沢21世紀美術館を見学し、未来の工芸のあり方について考えます。

昼食(60分)

徒歩で25分
徒歩+バスで15分
徒歩で10分
徒歩+バスで10分

宿泊先

食文化 金沢の多様な食文化に触れる

課題 金沢に和菓子屋が多いのはなぜか？

学習のポイント

- 和菓子作り体験や金沢の食に携わる人たちとの交流を通じて、金沢の食文化について学習します。
- 班別行動での体験や職人への聞き取り調査を通して自分自身の将来の生き方や自分の住むまちのあり方について考える学習につなげます。

事前学習

- 金沢と自分の住む地域の共通点や相違点を見つけます。
- テーマに沿った課題を設定し、課題解決の方法や訪問先を決定します。

事後学習

- 課題に対する考察結果をまとめ、発表を通じて、表現力やコミュニケーション能力を高めます。
- 修学旅行を通じて、自分自身の将来の生き方やまちのあり方について考える学習へと深化させます。

コース例 所要時間:5時間 (見学・体験等時間:約3時間 移動時間:約1時間 昼食時間:1時間)

マークの見方 ①電話番号 ②営業時間
③定休日 ④料金 ⑤住所

JR金沢駅

1 大樋美術館
見学 所要時間 40分
350年以上に渡る大樋焼歴代作品と茶道文化に触れられる美術館です。金沢に茶道文化が普及した歴史的背景について、解説を交えながら学びます。

2 西田家庭園・玉泉園
調査 体験 所要時間 60分
兼六園より120年古い歴史を持つ庭園を見下ろせる金沢最古の茶室「瀟雪亭(さいせつてい)」にて茶道体験を行い、茶道と和菓子の関係性を学びます。

3 石川県観光物産館・菓子文化ギャラリー
見学 調査 所要時間 20分
石川県観光物産館に併設されている菓子文化ギャラリーにおいて、季節の行事やお祝い事で食べられている和菓子や和菓子作りに使われる道具を調査します。

和菓子製作体験
体験 調査 所要時間 60分
菓子職人の指導のもと、上生菓子など和菓子の製作体験をします。また、菓子職人への聞き取り調査から、和菓子に対する思いを学びます。

昼食(60分)

徒歩で15分
徒歩で3分
徒歩+バスで10分

宿泊先

歴史・文化 歴史都市・金沢のルーツを辿る

課題 加賀藩前田家が戦国時代を生き抜くためにとった戦略の謎とは？

学習のポイント

- 金沢の城下町のまちなみや文化的な建造物を見学し、加賀藩前田家が戦国～江戸時代を生き抜くためにとった戦略の謎に迫ります。
- 地元のまちなみや文化的な建造物に意識を向けるだけでなく、地元や日本の伝統・文化を大切にしている意識を高めます。

事前学習

- 金沢と自分の住む地域の共通点や相違点を見つけます。
- テーマに沿った課題を設定し、課題解決の方法や訪問先を決定します。

事後学習

- 課題に対する考察結果をまとめ、発表を通じて、表現力やコミュニケーション能力を高めます。
- 修学旅行を通じて、自分自身の将来の生き方やまちのあり方を考える学習へと深化させます。

コース例 所要時間: 5時間 (見学・体験等時間: 約3時間 移動時間: 約1時間 昼食時間: 1時間)

マークの見方 ①電話番号 ②営業時間
③定休日 ④料金 ⑤住所

JR 金沢駅

昼食 (60分)

1 寺町寺院群

調査 所要時間 40分

江戸時代に犀川南岸に集められた寺院群で、70余りの寺院が集積しています。「金沢古地図めぐり」を用いながら、江戸時代と現代のまちなみを比較しながら歩きます。

2 金沢能楽美術館

見学 体験 所要時間 60分

加賀藩に手厚く保護された能は「加賀宝生」と呼ばれ、金沢市の無形文化財です。能楽に関する美術品の見学のほか、能や能装束の着装体験や能楽器体験もできます。

3 金沢城公園

見学 所要時間 40分

加賀藩前田家の居城を整備した公園で、石垣の種類が多く「石垣の博物館」と呼ばれています。金沢城の歴史や築城の知恵について、ボランティアガイドによる解説を聞くことができます。

4 石川県立歴史博物館

見学 所要時間 40分

石川県の歴史と民俗を楽しく学べる体験・参加型施設です。金沢の歴史的なルーツについて解説を交えながら学びます。

宿泊先

徒歩で 30分

徒歩で 10分

徒歩で 20分

徒歩+バスで 15分

各テーマの行動ルートマップ



市内周遊バス

金沢市内中心部では、金沢駅と見学先を結ぶ周遊バスが走っています。

城下まち金沢周遊バス 右回りルート

運賃 中学生以上 200円 / 小学生 100円
乗り場 金沢駅東口(6番のりば)発

約15分間隔で運行



城下まち金沢周遊バス 左回りルート

運賃 中学生以上 200円 / 小学生 100円
乗り場 金沢駅東口(6番のりば)発

約15分間隔で運行



金沢市内1日フリー乗車券

中学生以上 600円 / 小学生 300円

まちなかの施設をバスで巡るならお得です!

- 金沢市内1日フリー乗車券の有効日の終日、「城下まち金沢周遊バス(右・左)、金沢ふらっとバス、指定エリアの路線バス」を自由にご利用いただけます。
- 金沢市内1日フリー乗車券を提示すると、一部の施設が割引料金でご入場いただけます。
- 金沢市内1日フリー乗車券は、北陸鉄道金沢駅前センター、北鉄バスサービスセンター金沢エムザ店、金沢駅観光案内所、金沢中央観光案内所、石川県観光物産館などでご購入できます。



班別行動のお供に!

修学旅行生が安心して利用できるまちなかの観光案内所、交番、お手洗い、緊急避難場所は「金沢修学旅行ハンドブック」に掲載されています。



伝統芸能見学・体験

❁ 金沢芸妓

1820年から続く茶屋文化は、粋で雅な金沢の文化です。「ひがし」「にし」「主計(かずえ)」の3つの茶屋街に多くの芸妓(げいぎ)さんが在籍し、踊りやお囃子などの厳しい稽古を積んでいます。
ふだんは「一見さんお断り」と言われているほど敷居の高いものですが、気軽に芸妓さんの踊りや芸にふれる体験や公演も定期的に行われています。



❁ 加賀宝生

金沢は能楽が盛んな土地です。加賀藩前田家が手厚く保護し、「加賀宝生」として独自の発展を遂げ、「空から謡が降ってくる」と言われるほど庶民にも広く普及していました。
全国初の公立能楽堂である石川県立能楽堂では、本格的な能楽を楽しめるほか、専門家の解説や能楽体験付きのイベントも開催しています。また能楽美術館では、能楽の歴史を学ぶことができるだけでなく、本物の能面や装束を着る体験ができます。



※「謡」…能楽の演目中の歌のこと

金沢市内で体験できる伝統文化

❁ 工芸

金沢が全国生産量の99%を誇る「金箔」を使った体験や、独特な技法を用いて写実的な表現を行う「加賀友禅」の彩色体験など、金沢の多彩な伝統工芸が体験できます。作家・職人の指導のもと体験ができる施設もあります。



金箔貼り体験



加賀友禅彩色体験

❁ 食文化

茶の湯文化に合わせ、多種多様な和菓子が生まれた金沢。老舗和菓子店の職人の指導により、季節感あふれる和菓子づくり体験をすることができます。また「じぶ煮」や「押し寿司」など金沢の伝統的な郷土料理も気軽に体験することができます。



和菓子づくり体験



じぶ煮体験

❁ 茶道・香道

茶の湯文化が息づく金沢。兼六園をはじめ、様々な観光施設で気軽に茶道を体験することができます。また香道も盛んであり、「聞香」や「香匂い袋づくり」などを体験できます。



茶道体験



聞香体験

体験プログラムのご案内

「やってみよう! 金沢体験学習プログラム」では、工芸、食文化、茶道・香道など金沢市内で体験できる多種多様な伝統文化をご紹介します。



支援制度のご案内

金沢市では金沢市内に宿泊された修学旅行生のみなさまに金沢の文化を体験いただくため、工芸や食文化などの体験を支援する「金沢の伝統文化等体験支援制度」をご用意しています。

支援メニュー
能楽体験・鑑賞、工芸、芸能、食文化、職人技、茶道・香道、歴史など、金沢市内で行う伝統文化等の体験費用を助成します。

【交付対象団体】 石川県外にある、学校教育法に定める学校及び専修学校
【対象経費】 金沢市内で行う伝統文化等の体験費用(先生の体験費用は対象外)
【補助金額】 生徒1人あたり500円(500円に満たない場合はその体験料金額)

お問い合わせ
金沢市 観光政策課 誘客推進室 TEL:076-220-2759

詳細はこちらからもご確認いただけます。
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/17003/gasshuku/shuugakuryokou.html>



その他、宿泊や交通に係る費用の支援を行っております。詳細は上記までお問い合わせください。

観光ボランティアガイド「まいどさん」

1994年4月に設立された金沢観光ボランティアガイド「まいどさん」は、金沢をより知ってもらうために日々活動しています。

班別行動時には班ごとに作成したプランに合わせ、金沢のまちなかをご案内します。

まいどさんガイドの流れ

- ❶ 対面式
- ↓
- ❷ 班ごとに自己紹介
- ↓
- ❸ まち歩き



金沢商業高校 高校生ガイド / 金城大学短期大学部 大学生ガイド

観光を学んでいる石川県立金沢商業高校の生徒・金城大学短期大学部の学生が、兼六園や金沢城公園をご案内します。

ガイド内容やコースは高校生や大学生が各自で考えたオリジナルとなっています。年齢の近いガイドと楽しく交流しながら金沢の町並みや文化の理解を深めることができます。

ガイドの流れ(一例)

- ❶ 対面式
- ↓
- ❷ 班ごとに自己紹介
- ↓
- ❸ ガイド
- ↓
- ❹ お別れ会



受入人数	1班あたり5名～10名 最大300名まで (300名を超える場合は要相談)
予約方法	金沢市観光協会HPからお申込みください。 案内希望日の3ヶ月前から案内日の10日前まで受付可
料金	無料(ただし実費が発生する場合はその費用をいただきます) (例 バス代:500円、昼食費:1,000円など)
その他	まいどさんは施設内には入らないため、まいどさんの入館料は不要です ※兼六園は除きます
お問い合わせ	一般社団法人 金沢市観光協会 TEL 076-232-5555 FAX 076-232-1170

受入人数	1班あたり6名程度、最大300名程度まで
所要時間	1時間程度(兼六園の場合、対面式の時間含む)～
料金	無料(ただし実費が発生する場合はその費用をいただきます) (例 バス代:500円、昼食費:1,000円など)
その他	学校行事などでお受けできない場合もありますので、 予めお電話にてご相談ください ※平日の日中でも対応可能です(授業の一環として行います)
お問い合わせ	石川県 観光戦略推進部 誘客戦略課 TEL 076-225-1537 FAX 076-225-1540



金沢広域における各種体験活動

金沢の周辺には、豊かな里山里海が世界農業遺産に認定された能登地方、加賀温泉郷及び九谷焼で有名な加賀地方、石川県とは異なる魅力を持つ富山県、福井県など、自然豊かな地域が多くあり、アクセスも良好です。

〈広域の体験活動で期待できること〉

- 普段の生活ではできない体験や社会交流を通じて、豊かな感性を育むことや、その地方の文化に触れ、知識の幅が広がります。
- 体験活動を通じ、生徒自身が自分の役割と責任を自覚することで、自ら考え行動できる人物へと成長できます。



能登の里山 民泊体験 春蘭の里

日本の原風景が広がる春蘭の里では農家に民泊し、田植えや野菜の収穫、薪割りなど多彩な農村体験ができます。心温まる里のおもてなしを体験できます。



民泊体験

能登の里海 民泊体験 能登島

能登の里海は美しく豊かです。能登島の人々からおもてなしの心を学びながら、イルカウォッチングや魚さばき体験、ドラゴンボート体験、海釣り体験など自然に親しむプログラムが充実しています。



農業体験



イルカウォッチング



魚さばき体験



黒部川ラフティング



五箇山



立山黒部アルペンルート

福井県

国の名勝・天然記念物である東尋坊では、高さ20m以上に及ぶ断崖が勇壮で、日本海の荒波が打ち寄せる姿は恐ろしいほどの迫力です。恐竜王国福井を象徴する恐竜博物館ではダイナミックな恐竜骨格が目前に迫り本物の迫力を体感できます。国の重要文化財に指定されている大安寺や曹洞宗の大本山として名高い永平寺では、座禅体験も可能です。



恐竜博物館



東尋坊



大安寺 座禅体験



2泊3日の修学旅行 モデルプラン①

1日目

8:44 東京駅発

11:34 新高岡駅着

能登方面へのアクセスは新高岡駅からも便利です。

能登方面にて 里山・里海の民泊体験



2日目

9:00 能登方面から移動



日本で唯一車で砂浜を走ることができる千里浜なぎさドライブウェイに立ち寄ってみては?

金沢と言えば海鮮だけじゃない! ハントライズや金沢カレーなどの当地グルメもおすすめです!

12:00~13:00 金沢着・昼食



13:00~17:00 市内班別行動



金沢21世紀美術館 外観 撮影石川嘉史/共同金沢21世紀美術館

市内宿泊施設にて

- 夕食で加賀料理を提供
- 各種出張体験(工芸・食)
- 講習、講演会 など



和菓子作りや金箔貼りなどを宿泊施設でも体験できます。

3日目

9:00~10:30 高校生ガイドによる 兼六園・金沢城公園見学



兼六園周辺または金沢駅で 昼食、お土産購入



金沢駅の他、兼六園近くにある石川県観光物産館もお土産を取り揃えています。

13:57 金沢駅発

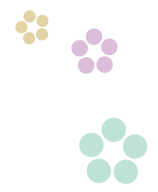
16:52 東京駅着



長旅、お疲れ様でした!



2泊3日の修学旅行 モデルプラン②



1日目	2日目	3日目
<p>7:52 東京駅発</p> <p>↓</p> <p>11:01 金沢駅着</p> <p>↓</p> <p>12:00~13:00 昼食</p> <p>↓</p> <p>13:00~17:00 市内班別行動</p> <p>↓</p> <p>市内宿泊施設にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 夕食で加賀料理を提供 ● 各種出張体験(工芸・食) ● 講習、講演会 など 	<p>8:00 宿泊施設 出発</p> <p>↓</p> <p>9:00~11:00 加賀方面にて クラス別研修 (伝統工芸体験または 企業工場見学など)</p> <p>↓</p> <p>11:30~12:20 昼食</p> <p>↓</p> <p>12:30~14:30 大安寺または 永平寺 座禅体験</p> <p>↓</p> <p>15:00~17:00 福井県立 恐竜博物館 見学</p> <p>↓</p> <p>あわら温泉 旅館泊</p>	<p>9:00~10:00 東尋坊散策</p> <p>↓</p> <p>金沢市内へ移動 昼食、お土産購入</p> <p>↓</p> <p>13:57 金沢駅発</p> <p>↓</p> <p>16:52 東京駅着</p> <p>長旅、お疲れ様でした!</p>



2泊3日の修学旅行 モデルプラン③



1日目	2日目	3日目
<p>7:52 東京駅発</p> <p>↓</p> <p>11:01 金沢駅着</p> <p>↓</p> <p>12:00~13:00 昼食</p> <p>↓</p> <p>13:00~17:00 市内班別行動</p> <p>↓</p> <p>市内宿泊施設にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 夕食で加賀料理を提供 ● 各種出張体験(工芸・食) ● 講習、講演会 など 	<p>8:00 宿泊施設 出発</p> <p>↓</p> <p>10:30~16:00 立山黒部アルペンルート</p> <p>↓</p> <p>黒部・宇奈月温泉 旅館泊</p>	<p>8:00 宿泊施設 出発</p> <p>↓</p> <p>10:00~11:00 五箇山エリア 散策</p> <p>↓</p> <p>11:30~12:20 昼食</p> <p>↓</p> <p>13:30~14:20 国宝瑞龍寺 見学</p> <p>↓</p> <p>15:01 新高岡駅発</p> <p>↓</p> <p>17:52 東京駅着</p> <p>長旅、お疲れ様でした!</p>

お問い合わせ

金沢市 観光政策課 誘客推進室

石川県金沢市広坂1-1-1
営業時間 9:00～17:45 休 土日祝、年末年始
TEL 076-220-2759 FAX 076-260-7191

金沢営業戦略室 (金沢市東京事務所内)

東京都千代田区平河町2-4-2(全国都市会館5階)
営業時間 9:00～17:45 休 土日祝、年末年始
TEL 03-3262-0444 FAX 03-3234-0990

一般社団法人 金沢市観光協会 (まいどさんについて)

石川県金沢市木ノ新保町1-1(金沢駅構内)
営業時間 9:00～17:45 休 土日祝、年末年始
TEL 076-232-5555 FAX 076-232-1170

石川県 観光戦略推進部 誘客戦略課 (高校生・大学生ガイドについて)

石川県金沢市鞍月1-1(石川県庁内)
営業時間 8:30～17:45 休 土日祝、年末年始
TEL 076-225-1537 FAX 076-225-1540

金沢ならではの修学旅行プラン

2018年 2月 初版
2019年10月 第2版
2022年 3月 第2版改訂

発行

金沢市観光政策課誘客推進室・(一社)金沢市観光協会

